広く作業しやすい工場と、熟練のスタッフたち

「車のキレイを通して、感動をお届けしたいと願っています」

車のボディコーティングを手がける株式会社アペックスは、独自の技術力とお客様目線のていねいな対応で、多くの顧客から信頼される企業です。同社代表取締役の郡司公生さんに話をうかがいました。

「もともと車をきれいにするのが好きでした。最初は趣味でしたが、いつしか全力で取り組みたくなり、以前から交流のあった方のもとに弟子入りしました。横浜にあったその方の事務所に寝泊まりしながら、約1年半修業した後、宇都宮市に戻って来て、平成9年に会社を設立しました」

郡司社長はもともと法学部出身なので、車関係はほぼ門外漢。けれども小さい頃からの車好きが、今の仕事につながっています。

本社社屋

「以前は、食品製造機メーカーに勤めて技術サービス部に所属していました。車はあくまで趣味だったのですが、ある時東京モーターショーに行くと、車をきれいにするセミナーをやっていました。講師の方が弟子を募集していると聞いて『こういう仕事もあるのか』と驚きました」

悩んだ末に数年後に退職、転業を決意し、モーターショーで出会った講師に弟子入りしました。

「結婚していましたから、かなり迷いました」と、その当時を振り返って話す郡司社長の笑顔は、さわやかでした。

車のコーティングを専門に手がける㈱アペックスだけあって、技術力や設備は業界でも最先端です。

「工場のコーティング乾燥ブースは、赤外線と熱風によるダブル・ヒーティングシステム。これは特許をとっていますから、全国でも私どもにしかありません。また、洗車の水は純水を使用しています。そのための濾過設備も設置しました。純水は不純物が入っていませんから、仮に拭き取りをしなくとも、水跡がつくことはありません。このように、お客様の車をきれいにするための設備の充実には、常に力を注いでいます」

洗車から下処理、コーティング、乾燥の一連の処理をすべて室内で行なえるのは、他にはあまり無いとのことです。

もちろん、設備だけではなくスタッフの技術向上も、郡司社長が心を砕いているテーマです。

「知識、技術を身につけてもらうのはもちろんですが、お客様に喜んでいただける気遣いができることが、何より大切だと考えています」

同社行動指針である「アペックスの目指す3つの磨き」には、郡司社長の言葉のとおり「知識」「技術」「心」が強調されています。

今年、20周年記念式典を宇都宮グランドホテルで開催し、約450人のお客様をお招きして、日頃の感謝を伝えました。ディーラーショーやスーパーカー試乗などもりだくさんの内容で、マスコミやネットメディアでも紹介されました。

「創業以来、個人のお客様中心でやってきました。これからも、お一人お一人の喜ぶ笑顔のために、技術とサービスの向上に努めていきます」

経営理念

私達は、カーケアの職人&クリエーターとして、お客様に感動していただけるよう知識・技術・心を磨き、ホスピタリティマインド溢れるカーライフのお手伝いをさせていただくと共に、顧客・企業・スタッフ・地域社会それぞれの満足の向上に努めます。

Information

株式会社アペックス
代表取締役　郡司　公生
設立／平成9年5月
所在地／宇都宮市下川俣町206-64
☎028-661-6000
FAX 028-661-4848
http://www.apecs-co.com

株式会社アペックス
代表取締役　郡司公生さん